

令和7年度 第3回 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金実施計画

No.	推奨事業メニュー	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期
1	①食料品の物価高騰に対する特別加算	白岡市学校給食食材料費補助事業	①物価高騰等の影響を受けている市立小中学校に所属する児童生徒の保護者の家計を支えるため、令和7年度3学期における物価高騰分の給食食材費を減免する。 ②③小中学校の保護者から徴収する物価高騰分の給食食材費を補助金により給付する。(教職員等は除く) ・小学校 補助月額800円 小学1～6年生 800円×3か月×2,627人=6,304,800円 改め 6,305,000円 ・中学校 補助月額1,100円 * 中学3年生3月 補助月額680円 中学1～2年生 1,100円×3か月×854人=2,818,200円 中学3年生 1,100円×2か月×400人=880,000円 中学3年生3月 680円×1か月×400人=272,000円 中学校合計=3,970,200円 改め 3,971,000円 小中学校合計 10,276,000円 ④市立小・中学校在校生保護者	R8.1	R8.3
2	②エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援	白岡市学校給食費保護者負担軽減補助事業	①物価高騰等の影響を受けている市立小中学校に所属する児童・生徒の保護者の家計を支援するため、令和7年度1～3学期(4～3月)分給食費を一部減免する。 ②③小中学校の保護者から徴収する給食費の一部減免に係る費用を補助金により給付する。(教職員等は除く) ・小学校 月額4,900円 減免月額600円 *小学1年生4月分 月額3,160円 減免月額350円 小学1年生4月分 350円×1か月×422人=147,700円 小学1年生 600円×10か月×422人=2,532,000円 小学2～6年生 600円×11か月×2,222人=14,665,200円 小学校合計=17,344,900円 ・中学校 月額5,600円 減免月額700円 *中学3年生3月分 月額2,630円 減免月額300円 中学1～2年生 700円×11か月×886人=6,822,200円 中学3年生 700円×10か月×409人=2,863,000円 中学3年生3月分 300円×1か月×409人=122,700円 中学校合計=9,807,900円 小中学校合計 27,152,800円 改め 合計 27,153,000円 ④市立小・中学校在校生保護者	R7.4	R8.3
3	⑧地域公共交通・物流や地域観光業等に対する支援	地域公共交通従事者確保支援事業	①物価高騰等の影響を受けている市内交通事業者が行う運転手確保の取組を支援し、持続可能な地域公共交通の構築及び活性化を図る。 ②補助金(市内交通事業者が行う運転手確保の取組に要する経費の2分の1) ③1事業者当たり最大20万円×3事業者=600,000円 ④市内交通事業者	R7.4	R8.3
4	⑨推奨事業メニュー例よりも更に効果があると判断する地方単独事業	物価高騰等対策水道料金臨時減額事業(白岡市水道事業会計補助)	①物価高騰等の影響により市民及び事業者の経済的負担が増加する中、水道料金の一部を減額することで市民生活を支えとともに事業者の活動支援を行う。 ②白岡市水道事業会計に繰り出す、水道料金の減額に要する経費 ③対象者 市内全水道使用者(公共施設(指定管理者が料金を支払う施設を除く)を除く) 単価 ・水道料金を1か月分につき500円減額する(2か月間)。 調定件数46,000件×500円=23,000,000円 ・水道料金システム改修費一式 3,740,000円 ・ポスティングチラシ印刷業務 45,841円 合計26,785,841円 ④白岡市水道事業	R7.7	R7.10
5	①食料品の物価高騰に対する特別加算	こども食堂支援事業	①物価上昇により増大している食材や物品等の購入費負担を軽減し、こども食堂運営団体の安定的な活動を支援する。 ②補助金 ③1か所×100,000円 ④市内こども食堂運営団体	R8.1	R8.3
6	①食料品の物価高騰に対する特別加算	プレミアム付商品券事業	①物価高の影響を受けた生活者に対して商品券を発行することによって、市内における消費喚起を促し、市内事業者の支援及び地域経済振興に繋げる。 ②③業務委託先となる白岡市商工会に対する委託料(プレミアム分及び発行事務等に係る費用相当分) ・【事業費:プレミアム分・プレミアム率30%】45,000,000円 1冊13,000円分を10,000円で販売(プレミアム分は1枚あたり3,000円)、15,000冊を販売 ・【事務費分】7,760,000円 商品券印刷業務:2,360,000円 取扱店募集業務:1,363,000円 販売業務:2,622,000円 換金業務:1,415,000円 ・【合計】 52,760,000円 ④対象店舗等:市内で事業を行っている店舗、事業所、購入対象者:市内在住、在勤のかた ※事業実施期間 R8年1月～R9年1月を予定(予算については、R8年度に繰越明許として要求。)	R8.1	R8.3
7	⑦医療・介護・保育施設、学校施設、公衆浴場等に対する物価高騰対策支援	令和7年度白岡市介護サービス事業所等物価高騰対策支援事業	①原油価格や物価の高騰に伴い、運営経費の増加が見込まれる介護サービス事業所等へ光熱費や食材料費の高騰相当分の支援を行うもの ②補助金、諸費用(郵便料、手数料) ③補助金 ・入所系サービス事業所 定員1人あたり14,000円 総定員1,169人×14,000円=16,366,000円 ・通所系サービス事業所 1事業所あたり159,000円 19事業所×159,000円=3,021,000円 ・訪問系サービス事業所 1事業所あたり54,000円 44事業所×54,000円=2,376,000円 諸費用 ・郵便料 17,160円 改め 18,000円 ・振込手数料 31,200円 改め 32,000円 ④市内介護事業所等	R8.1	R8.3

No.	推奨事業メニュー	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期
8	⑦医療・介護・保育施設、学校施設、公衆浴場等に対する物価高騰対策支援	令和7年度障害者サービス事業所等物価高騰対策支援事業	① エネルギー・食料品価格等の物価の高騰により、運営経費の増額が見込まれる障害福祉サービス事業所等に対し、光熱費や食材料費等の経費について支援する ②補助金、諸費用(郵便料、手数料) ③補助金 ・入所系サービス事業所 定員1人あたり11,000円 総定員60人×11,000円=660,000円 ・通所系(者)サービス事業所 1事業所あたり64,000円 9事業所×64,000円=576,000円 ・通所系(児)サービス事業所 1事業所あたり32,000円 10事業所×32,000円=320,000円 ・居住系サービス事業所 1事業所あたり64,000円 6事業所×64,000円=384,000円 ・訪問・相談系サービス事業所 1事業所あたり32,000円 6事業所×32,000円=192,000円 諸費用 ・郵便料 17,600円 改め 18,000円 ・振込手数料 39,600円 改め 40,000円 ④市内障害福祉サービス事業所	R8.1	R8.3
9	⑦医療・介護・保育施設、学校施設、公衆浴場等に対する物価高騰対策支援	白岡市保育所等物価高騰対策給付事業第4次補助金	①光熱費及び食材料費の高騰による保育所等の負担を軽減することで、保育所等の運営の安定化に寄与する。 ②光熱費(LPガス)及び給食食材料費(職員は除く) ③市内民間保育施設 17施設(認可外保育施設を含む) ・LPガス 120円/人 ・食材料費 3400円/人 12月1日現在の入所児童数で計算 ※入所児童数が定員を下回っている場合は定員数で計算 ④市内認可保育所、地域型保育事業所及び認可外保育施設	R8.1	R8.3
10	⑧農林水産業における物価高騰対策支援	農業用揚水施設電気料金緊急支援事業	①近年の猛暑により水稲栽培における揚水需要が高まるなか、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響により、農業用揚水機の電気料金等が高騰している。このため、農業用揚水機の維持管理を行う団体等に対し、農業用揚水施設電気料金緊急支援事業補助金を交付することで、継続的な営農活動のため農業生産基盤における維持保全を図る。 ②③令和7年度の揚水機の運転に要した電気料金に対し2分の1を上限として補助する。 ・補助金 4,059千円(10団体見込) ④土地改良事業等で整備された農業用揚水施設の維持管理を行う市内の団体	R8.1	R8.3